

五泉市 議会だより



第12号

平成22年
10月25日

■発行／五泉市議会 ■編集／広報特別委員会 ■議会事務局／〒959-1692 新潟県五泉市太田1094番地1
TEL.0250-43-3911（内線370） FAX.0250-43-2716



学校田での稲刈り体験（大蒲原小学校）

◆目次

第5回8月臨時会

ページ

2

第6回9月定例会

3

議長室から

4
5

委員会審査報告

総務文教常任委員会
厚生経済常任委員会
建設企業常任委員会

平成21年度

一般会計・特別会計決算

6
7

一般質問（13名）

8
14

人事案件・意見書の提出

14

議会からのお知らせ

15

編集後記

16

平成22年 第5回 8月臨時会

第5回8月臨時会は、8月23日に開催され、工事請負契約の締結や専決処分の報告など、慎重審議の結果、下記のとおり議決しました。

第5回臨時会議決結果など

8月臨時会で審査された案件		議決結果
市長提出議案	専決処分	
	専決処分の報告承認について (水道事業会計補正予算(第1号))	承認
	契約	
	工事請負変更契約の締結について	原案可決
	工事請負契約の締結について	原案可決

<専決処分の内容>

○水道事業会計補正予算(第1号)

- ・7月2日、落雷により村松浄水場が受電不能となり各設備に被害がおよび、水道水の安定供給のため早急な復旧が必要であり修繕費として3,300万円を追加補正。

<工事請負契約の締結について>

○愛宕小学校校舎新築工事(建築本体工事)

- ・契約の相手方
福田・横山愛宕小学校校舎新築工事特定共同企業体

<構成員代表者>

東蒲原郡阿賀町吉津
株式会社 福田組 阿賀東蒲営業所

<構成員>

五泉市旭町
横山建設株式会社

- ・契約金額 8億8千万5千円
- ・工期 平成22年8月23日～平成24年2月24日

<当局報告>

- ・レジオネラ属菌検出に伴う村松さくらんど温泉の臨時休館について



愛宕小学校校舎新築工事安全祈願祭

<工事請負変更契約の締結について>

○山王中学校校舎棟耐震補強工事

- ・契約の相手方
東蒲原郡阿賀町平堀
小柳建設株式会社 東蒲原営業所

- ・変更後の契約金額 2億79万8千850円

- ・工期 平成22年3月19日～平成22年11月30日



山王中学校校舎棟耐震補強工事

平成22年 第6回 9月定例会

第6回9月定例会では、9月8日から10月1日までを会期とし、平成21年度各会計の歳入歳出決算の認定や補正予算など26件、請願・陳情3件、人事案件について、慎重審議の結果、下記のとおり議決しました。

第6回9月定例会議決結果など

9月定例会で審査された案件		審査した 委員会 ※	議決 結果
市長 提出 議案	補正予算		
	一般会計補正予算(第3号)		原案可決
	一般会計補正予算(第4号)		原案可決
	国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	厚生経済	原案可決
	老人保健特別会計補正予算(第1号)	厚生経済	原案可決
	介護保険特別会計補正予算(第2号)	厚生経済	原案可決
	下水道事業特別会計補正予算(第1号)	建設企業	原案可決
	下水道事業特別会計補正予算(第2号)		原案可決
	簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	建設企業	原案可決
	川東財産区一般会計補正予算(第1号)	厚生経済	原案可決
	後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	厚生経済	原案可決
	水道事業会計補正予算(第2号)	建設企業	原案可決
	人事案件		
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること		異議なし
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること		異議なし
請願・ 陳情	その他		
	土地の取得について	総務文教	原案可決
	地域を支える中小建設業者の仕事確保と地域経済の振興のための「住宅リフォーム助成制度」の創設を求める請願	厚生経済	採択
議会 提出 議案	「私立高校生が学費を心配せず学べるように、学費軽減制度の抜本的拡充など私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択に関する陳情	総務文教	採択
	「選択的夫婦別姓を認める民法の一部改正」に反対を求める意見書提出に関する陳情	厚生経済	採択
	私立高校生が学費を心配せず学べるように、学費軽減制度の抜本的拡充など私学助成の増額・拡充を求める意見書		原案可決
議会 提出 議案	「選択的夫婦別姓を認める民法の一部改正」に反対を求める意見書		原案可決

※「総務文教」：総務文教常任委員会
「厚生経済」：厚生経済常任委員会
「建設企業」：建設企業常任委員会

<一般会計 補正予算の主なもの>

○一般会計補正予算(第3・4号)

- 子宮頸がん予防ワクチン接種委託料 2,298万3千円
・女子中学生を対象に接種費用1回当たり1万5千円を上限に3回の助成をする。
- 無線システム普及支援事業費等補助金 2,847万8千円
- 新型インフルエンザ臨時予防接種業務委託料 1,728万1千円
- 農山漁村活性化プロジェクト支援事業補助金 4,882万5千円
- 五泉商工会議所青年部会30周年記念事業補助金 100万円
- ごせん紅葉マラソン補助金 100万円
- 駅前1丁目地内で発生した、県道陥没修繕料の下水道事業特別会計への繰出金 500万円

<土地の取得について>

○蒲原鉄道用地を取得

取得額 1億7,726万8,037円
面積 9,741.93㎡

蒲原鉄道株式会社から、五泉駅周辺整備として土地が逸散する前に市で取得し、将来有効活用することが、有益であると判断し、計画策定に先行して取得するもの



蒲原鉄道用地

<当局報告>

- ・モンゴルへの渡航について
- ・9月12日の豪雨に伴う被害について

議長室から



議長
土田 春夫

9月定例会では、21年度各会計決算や22年度補正予算等の審議が行われ、議案は全て原案のとおり可決・認定などされました。定例会最終日の今月1日に、昨年度策定した五泉市地域公共交通総合連携計画に基づき、基幹バスとデマンド乗合タクシーの運行が開始となりました。より多くの方から利用していただけるよう議会としましても期待しております。また、新規事業の子宮頸がん予防ワクチン接種費用の助成が始まります。予防接種を促進することにより、がんの発症を防ぎ、尊い命をがんから守ると共に、安心して子どもを産み育てられるまちづくりに資するものと確信しております。しかしながら、今定例会に上程された土地の取得については、計画構想など議会でも多くの意見があったところではありますが、喫緊の課題など行政運営に関し、当局からの十分な協議調整を願うところでもあります。今後共、市政の運営に慎重に議論を重ねながら市民の福祉向上など全力で邁進いたします。

総務文教常任委員会審査報告

(主な質疑)

蒲原鉄道用地取得について

問 9月10日の本会議で、道路や駐車場を整備したいという大体の計画について話があったが、それ以外に何か計画はあるのか。

答 五泉駅の裏の部分については、一般的には駐車場を整備するなど今後計画を立てていく中で明確にしたい。

問 線路跡地近隣の南本町、寺沢の町内会に対し、できるだけ多く説明会を開催し、十分に説明を行うよう強く要望する。

答 十分念頭に置いて、地域の方への説明に遺漏のないよう今後努力していきたい。

問 駅南開発と並行して、県道新津村松線と接する今泉から直線の鉄道跡地を、今後どうするべきなのか考えていく必要がある。

答 駅南開発と並行して考えていきたい。

問 用地を最大限に生かしていくための利活用の構想について、速やかに駅南整備計画に取り組む必要がある。

答 確定した構想はまだ無く、駐車場とか、やすらぎの広場的なこともあるかと思う。市民から親しまれる駅南口

委員長 芳賀 和久

ということ、ある程度基本構想を持って来年度から逐次検討したいと思っている。五泉駅については、橋上駅ということが考えられるが、現在横断橋がすでにあるので、JRとの交渉に難しい面はあると思うが、ICカードで通過できる機械を付けるなど、利用方法について今後協議を詰めていきたい。

問 用地価格について、駅前の価格が坪約4万円ということであるが、皆さんの中に坪6万円というのは高いのではないかという思いがある。こちらがほしいと言ったわけでもない。当局が決めた価格なのか。

答 価格は内部で検討した。相手方はこれよりも高い価格であったが、評価額、公示価格、南側の駅南のことなど勘案し、また、昨年の市の買収価格を参考にして決定したものである。

意見

今後の行政運営にあたり、政策や構想等があった場合には速やかに議会に提示してほしい。また、土地の取得に関し、最初に買収があり、それから計画ということで、順序が逆になったことは遺憾に思う。このたびの土地取得によって、県道新津村松線が今以上に便利になることを期待している。

厚生経済常任委員会審査報告

委員長 阿部 周 夫

(主な質疑)

子宮頸がん予防ワクチン接種費用
助成事業について

問 今年度については、中学1年生から3年生までの女子生徒、来年度以降は中学1年生の女子生徒を対象に1人当たり3回のワクチン無料接種を予定している。親の経済的負担が無く接種を受けられるということは、極めて大切である。医療機関での個別接種という方法で、受診率の向上を図るため該当者に対してどのような方法で啓発を図っていくのか。

答 講演会兼説明会を、五泉地区と村松地区でそれぞれ1回ずつ予定している。市の広報でお知らせしたいと考えており、併せて該当者の方には家庭宛にダイレクトメールを送付し、詳しく事業の説明をして啓発を図っていききたい。

問 学校単位で希望者に対して集団接種を行えば効率的であり、県内の他の自治体ではそのように行っているところもあるが、市としてはどのように考えているのか。

答 ワクチンの接種は任意であり、学校に負担を掛けないということで、個別接種の方法を考えている。今後は受診率の推移、また、保護者の皆様の意見や学校等の意見も聞き

ながら来年度に向けて検討させていただきたい。

問 新しい事業であるが、今年度に限りワクチン無料接種の対象年齢を18歳あるいは20歳までに拡大できないのか。そうすれば、来年度以降は推奨年齢である中学1年生のみを対象に事業を進めていけるのではないか。

答 今回は、中学生のみを対象としているので、対象年齢の拡大については来年度に向けた課題とさせていただきたい。

花まつりの寄附金について

問 ばたん園で行われる、花まつりの実行委員会からの寄附金の金額の推移はどのようになっているか。また、入園の際に協力金をお願いするためには今後も入園口の人員配置が大切だと思うが、市としてはどのように考えているのか。

答 以前と比較し増加の傾向にある。但し、今年度は5月の連休中に、ばたんの花が咲かなかったなど様々な要因があったので昨年度より減額となった。また、入園口の人員配置については、今後も同様の方法で対応していきたいと考えている。

建設企業常任委員会審査報告

委員長 長谷川 秀 行

(主な質疑)

住宅用火災警報器の普及状況
について

問 設置期限が来年の5月31日までということ、期限がせまってきている。市の設置率は最下位のほうだと聞が、何か対策を考えているのか。

答 防火座談会や、お茶の間サロンなどの会合の場では、以前より引き続きお願いをしている。また、これから秋の火災予防運動が始まるので、消防団を活用して普及に努めたいと考えている。

煙式



熱式



簡易水道事業について

問 簡易水道の統合について、当初、来年度の工事に向けて川内簡易水道と戸倉・大蒲原簡易水道の設計委託料を計上していたが、改めて整備計画を見直したところ、上水道との関連もある川内簡易水道から先に整備を進めるということで、優先順位をつけたとのことだが、今後はどのような順序で進めていくのか。

答 川内簡易水道終了後に蛭野簡易水道、その後に戸倉・大蒲原簡易水道及び高松簡易水道を行い、平成28年度に終了する計画である。

要望

住宅用火災警報器について、市民の生命、財産を守るという観点から、広報なども最大限活用し、普及率の向上に努めていきたい。

平成21年度各会計決算を認定

一般会計・特別会計 歳入総額 367億5,579万円
歳出総額 360億8,227万円

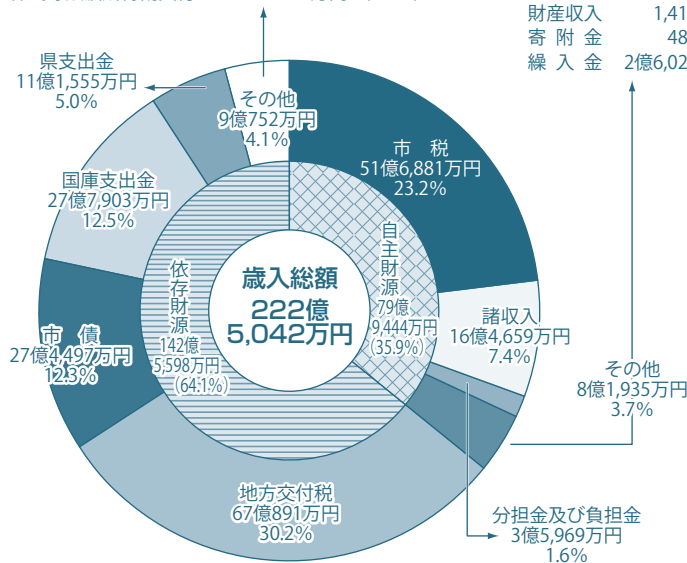
■一般会計の決算状況 (金額は1万円未満四捨五入)

□歳入総額 222億5,042万円

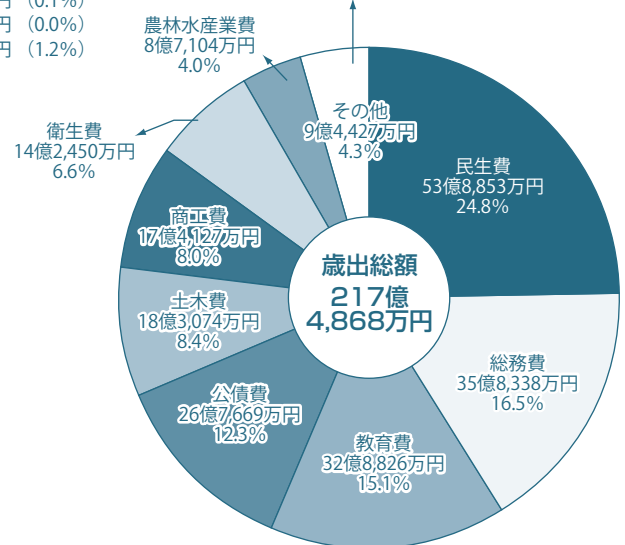
□歳出総額 217億4,868万円

地方消費税交付金 4億8,866万円 (2.2%)
地方譲与税 2億4,743万円 (1.1%)
地方特例交付金 6,980万円 (0.3%)
自動車取得税交付金 6,368万円 (0.3%)
利子割交付金 2,038万円 (0.1%)
交通安全対策特別交付金 960万円 (0.1%)
配当割交付金 562万円 (0.0%)
株式等譲渡所得割交付金 235万円 (0.0%)

使用料及び手数料 2億4,604万円 (1.1%)
繰越金 2億9,407万円 (1.3%)
財産収入 1,412万円 (0.1%)
寄附金 485万円 (0.0%)
繰入金 2億6,027万円 (1.2%)



消防費 7億2,810万円 (3.3%)
議会費 1億8,397万円 (0.8%)
労働費 3,220万円 (0.2%)



■特別会計・企業会計の決算状況

(金額は1万円未満を端数調整)

会計名			歳入決算額	歳出決算額
特別会計	国民健康保険		57億9,518万円	56億9,008万円
	老人保健		2,499万円	1,979万円
	介護保険		46億6,162万円	46億1,324万円
	下水道事業		34億6,397万円	34億6,297万円
	簡易水道事業		7,276万円	7,276万円
	小規模水道事業		372万円	372万円
	川東財産区		405万円	31万円
	村松第二工業団地造成事業		3,507万円	3,507万円
企業会計	後期高齢者医療		4億4,401万円	4億3,565万円
	会計名		収入額	支出額
	水道事業	収益的収支	10億5,403万円	7億7,158万円
		資本的収支	※2億5,727万円	※6億6,128万円

※収入が支出に対して不足する、4億401万円は内部留保資金等で補てん

決算審査特別委員会を設置し審査

平成21年度各会計の歳入歳出決算の認定については、決算審査特別委員会を設置し審査を行いました。いずれも慎重審査の結果、認定すべきものと決定し10月1日の最終本会議で委員長報告が行われ採決の結果、11会計すべての決算が原案どおり認定されました。

決算審査 特別委員会の審査

意見・要望

・各施設の警備委託料に、相当大きな差が見受けられ、その算出根拠について当局からも明確な説明は得られなかった。今後、委託内容などの再点検を行い、透明性の確保に努めていただきたい。

・都市計画街路の東南環状線については、整備が長期化していることから、しっかりとした今後の計画を作り、早期の完成を目指すべきである。

・村松第二工業団地造成事業について、合併前の経過はあるものの結果的に借金だけが残る形となっており、今後の対応を急がれるようお願いする。



決算内容を聞く各委員

決算審査特別委員会委員名簿

委員長	広野 甲
副委員長	長谷川 秀行
委員	後藤 寛
委員	猪熊 豊
委員	阿部 周夫
委員	石黒 俊雄
委員	小島 義徳

財政分析指標の説明

財政分析指標

(単位：財政力指数を除き%)

区 分	20年度	21年度
財政力指数 (3ヵ年平均)	0.49	0.48
経常収支比率	92.8	90.6
義務的経費率	47.7	43.0
実質公債費率	19.6	18.9

財政力指数

この数値が大きいほど財政力が強いといえる。(1に近いほどよい)

経常収支比率

市にあっては80%を超えると財政構造の弾力性が失われつつあるといえる。

義務的経費比率

この比率が高いほど財政構造の弾力性が低いといえる。

実質公債費比率

借入金の返済額などの大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示す比率。25%が早期健全化基準で黄色信号といわれている。

一般質問(通告順)

あべ かねお



新(統合)保育園は 赤海・太田地区に建設し、 五泉東小学校区に保育園の存続を

問 こばと保育園は昭和50年の建設以来(五泉東小学校区約1,500世帯)、市立の保育園として地域に根差した保育活動がなされ、大きな信頼を得ている。五泉東小学校区では、川瀬保育所が昭和62年3月に閉園、第二幼稚園は平成11年3月に閉園し、五泉東小学校区地域唯一の保育園として子供の育成に貢献し、五泉東小学校区内の保育園の必要性は依然高い。こばと保育園とひばり保育園の統合保育園は五泉東小学校区内に建設し、五泉東小学校区に保育園を存続するべき。



昭和50年に建設された
「こばと保育園」

答 五泉市保育園建設検討委員会を立ち上げ、9月14日の報告書の内容を尊重して建設を進めたい。



統合保育園の適地選定は

石黒 俊雄



本庁、支所の組織の 在り方について

問 行政サービスの充実及び事務の効率化を求めるために、事務管理の一元化を図るべき。また支所は各課の出先として各役職の下級化が進んで決裁能力の欠如や遅れが現れている。

答 平成22年4月に支所の課は村松事務所として本庁の課と一体化を図った。市民にわかり易く、住民ニーズに即応したサービスを迅速かつ確実に提供出来る一元化をめざす。



村松支所の
機構改革はどうする

支所長の職務権限と立場について

問 地域振興課長と兼務していて支所を統括している以上、支所の各課の職員を管理すると思うが。

答 支所長は支所の全体を把握し、支所の運営自体についての統括をしている。

各課は村松事務所の各所属の職員を統括して各課の職務を遂行し、行政サービスの向上をはかり支所機能が滞らないようにする。

一般質問(通告順)

平井 敏弘

村松公園区域内の
私有地取得について

問 村松公園は愛宕山を含めた広大な都市公園です。しかし神社地、私有地が含まれており、私有地の用地買収を図り、公有地の拡大を図るべきだ。



全国さくら名所100選のひとつ(村松公園)

答 都市公園として指定した区域は、市が所有し、管理することが望ましい。五泉市において観光の拠点となる公園であります。所有権移転について今後も整備を進めていく考えです。



公有地を拡大し、利活用が望まれる

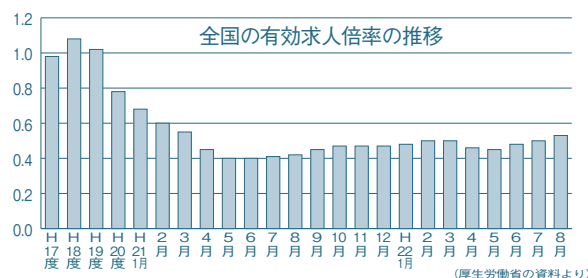
いのくま 豊



暮らしを守る対策を

問 五泉市の最優先課題は、長引く不況から市民の暮らしと雇用を守ること。①高校生の就職状況は厳しい。新卒者など新たに雇用する市内企業に対し、市として支援制度を。②今年6月から貸金業法が改正され専業主婦などの融資が厳しくなり、「ヤミ金」に行く危険がある。犠牲者を出さないため、市の緊急融資制度の改善を。

答 ①検討しています。②制度の改善と適切な運用をしていきたい。



なぜ、モンゴルか

問 市民が猛暑で苦しんでいる8月、市長は公費でモンゴルに行った。今、なぜモンゴル国との交流なのか。市長の個人的な趣味と市政を混同するな。

答 モンゴル駐日大使とは前からの知人である。五泉の農業製品の輸出やモンゴル国の道路、水道の技術協力をしたい。

モンゴル遊牧民の住居
「ゲル」

一般質問(通告順)

熊倉 政一



公園活性化と適正配置

問 五泉市の都市計画公園は、栗島公園、村松公園に代表されるものから東・西・南・日枝・城跡・村松西公園があるがいずれも町部だけだ。周辺地区や川東地区にも地域住民の生活の一部となる公園を。

答 市では適正配置に努め、必要に応じて整備を進めてきた。農村地域にあっても、新たな地域資源があれば候補地として検討する。



緑豊かなスポーツ・憩いの公園（栗島公園）

児童・生徒の学力向上

問 N R Tの公表とその対策および地元高校への進学促進について。

答 市内小中学校の学力検査は、結果を絶対評価法であらわすC R T学力検査と相対評価法のN R T学力検査を各学校が実施している。今後も学力検査を活用し学力向上に努める。また地元高校への進学促進は魅力ある高校になってもらう事が必要。

目黒 末治



デマンドタクシー

問 10月1日から玄関から玄関までという新しいデマンドタクシーが運行されますが、区長を通して説明会をやるのか伺う。現在何人が登録されましたか。登録しない人は乗れないのですか。エリアはA B C D Eとあり、うちD Eが共通エリアになっていますが、どのように決められたのか。車中で帰りの予約は出来ますか。

答 今後も町内会や老人クラブなど要望いただければ説明に伺います。次に登録数は9月1日現在1260世帯、2552人の登録をいただいております。共通エリアについては、五泉東エリアのうち生活圏として村松との結びつきが強い旧大蔵小学校校区にお住まいの方を対象としたものです。タクシーの車中で帰りの予約は出来ません。登録していなくても乗車はできます。



多くの方から利用を（さくら号）

一般質問(通告順)

小島 義徳



五泉市の産業基盤は

問

五泉市が自立していくための産業基盤はどうあるべきと考えるか。

答

将来に向けた新たな産業を築く努力が早急に必要である。情報を提供する体制をつくり、起業化に対する支援体制を検討したい。

企業誘致の課題は

問

企業誘致には、企業の見込みリストを作成して、常に情報収集活動を行うことが必要ではないか。

答

従来の支援策とは別に、今後は企業リストを作成し、五泉市のPRと情報収集を行い、それをもとに積極的に誘致活動を進めていきたい。

新潟市から至近距離。交通アクセスに恵まれた企業団地。(村松工業団地)



国道290号0.8km

関越自動車道
安田IC11km北陸自動車道
三条南IC20km上越新幹線
三条駅20km

分譲可能総面積

27,847㎡

分譲価格

造成済地10,000円/㎡
(33,000円/3.3㎡)

現 況

造成済地 10,890㎡

未造成地 16,957㎡

芳賀 和久

買い物弱者に
優しい街づくりを

問

中心市街地に賑わいを戻し、街の活性化を図るとともに、買い物弱者に優しい町づくりの為に市場を街に移動してはどうか。また市場の代替地や市民の憩いの場として公園などの利活用の為、廃墟化している旧ジャスコを購入できないか。併せて、財源として合併特例債の利用はどうか。

市街地の商業ビル
(旧ジャスコ)



答

市場を商店街に戻す事は、商店街への集客につながり相乗効果が期待されると考えますが、交通状況などの問題もあり、また空き地や空き店舗利用についても相手があるので、経費の面で懸念されます。旧ジャスコの店舗については、アスベスト除去に約2億円、解体工事が約6千万円かかりますが、購入価格については把握していません。合併特例債の利用については現在白紙の状態であり、この件は様々な問題もあり、慎重に検討してまいります。



二・七の市場

一般質問(通告順)

牛腸 利栄



交通渋滞の解消を

問 県道新津村松線は交通量、その他の面からも一番重要な基幹道路である。今泉交差点の改良整備として右折レーンの設置を急ぐべきである。

答 今泉交差点の渋滞緩和は重要な課題と考えている。これまでに交通量調査の実施や混雑度調査を行い、必要なデータの蓄積を県に報告してきた。早期実現へ向けて、右折レーンの新設を含む交差点改良を県へ粘り強く要望してまいります。



早期改良を急げ（今泉地内）

道の駅建設について

問 新市建設計画の中で道の駅が予定されている。農産物直売施設を兼ね備えた施設を後期計画の中で建設すべきである。

答 五泉市をPRする上で有効な手段の一つだと考えている。後期建設計画の中で検討してまいります。

鈴木 良民



夏季休業日について

問 新学習指導要領の実施に伴い、夏休みが短縮されている。地球温暖化が進む中で次の3点について伺います。

- 1) 冷房設備がない教育現場に対する、暑さ対策と指導について
- 2) 授業時間の割り振りで、授業時数の確保ができないのか
- 3) 他市で実施されている2学期制の導入について



知徳・体のバランスのとれた力を育む
(五泉中学校体育祭)

答 1) 適切な水分の摂取（水筒の持参）、体育の授業や運動部の部活動に対して、各学校の実情に応じて適切な対応をお願いしている。全教室にエアコン設置は難しいが、扇風機の設置、製氷機や冷水機の設置を今後前向きに考えたい。
2) 授業の終了が遅くなり、生徒会活動、クラブ活動、部活動への影響を考慮した。
3) 平成19年度に2学期制検討委員会を立ち上げ、調査検討した結果、今のところまだ3学期制が適切であると報告がなされ、教育委員会でも適切であると考えます。

※学習指導要領改訂に伴う標準授業時数

小学校	1・2年生	約70時間増
	3年生以上	35時間増
中学校		35時間増

一般質問(通告順)

広野 甲



農作業の事故防止について

問 農作業事故が減らない、事故防止対策が個人任せとなっており、事故の実態を物語る貴重な情報を集めるルール作りが必要だ。

答 農作業事故発生時の報告ルールや状況把握の方法などについて関係機関、団体と検討してまいりたい。



「安全第一」余裕を持って安心作業

高齢者の生活指導について

問 高齢者の騒音によるトラブルがある。困っている住民生活を守るため、生活指導や警察などとの連携策はどのようなのか。

答 警察とは高齢者擁護の連携を図っているところです。トラブルの発生には、警察や近隣の関係者から協力をいただき解決に努めたい。

相田 れい



村松城跡公園の管理・整備を

問 滝谷川改修に伴い、県の構想ではサイクリングロードの終点を城跡公園に置き周辺を整備し、堀を巡らす計画であったと思うがその後の進展は。

答 お堀については、平成17年の豪雨により越水被害や崩壊被害があり、地域住民の安心・安全を優先し、今回の河川改修事業には取り組まれなかった。サイクリングロードは工事の状況を見ながら施工したいと県から報告を受けている。



架替予定の「城跡橋」

財政問題

問 厳しい経済や、雇用情勢のもと、市税の減額を見込んだの予算組みは前年度と比べ、大きな見直しは感じられない。全事業、それに伴う補助金のゼロベースからの見直しは。

答 全庁的な視点で全事業の客観的な評価、見直しを行っていく。補助金は時限制を持たせるなど必要性・妥当性を検討する基準づくりを考えたい。

人事案件

— 次の方々に決定しました —
(敬称略)

人権擁護委員

齋藤和栄 (四ツ屋新)

二宮俊策 (村松桐林)

◇任期 平成23年1月1日～平成25年12月31日

意見書の提出

9月定例会では、意見書2件を可決しました。
可決した意見書は、国会及び内閣総理大臣並び
に関係大臣にそれぞれ送付しました。

○私立高校生が学費を心配せず学べるように、学費軽減制度の抜本的拡充など私学助成の増額・拡充を求める意見書

【提出先】 内閣総理大臣、文部科学大臣
財務大臣、総務大臣
衆議院議長、参議院議長
新潟県知事

○「選択的夫婦別姓を認める民法の一部改正」に反対を求める意見書

【提出先】 内閣総理大臣、法務大臣
衆議院議長、参議院議長

※意見書

地方自治法第99条の規定により、議会は当該普通地方公共団体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提出することができる。

一般質問(通告順)

長谷川 秀行



3R政策について

問

昨年1月に県が平成8年から12年までの間、新潟県内の可燃ごみの平均的組成は、紙類が50%、生ごみが22%、プラスチック類が18%、木材、わら類が5%、不燃物が3%、その他が4%というデータが示されています。平均すると3人家族で年間約160kgの生ごみが出る事になるそうです。平成12年に3Rの考え方が導入され、ごみを出さないリデュース、一度使った物を再び使うリユース、再資源化、再利用のリサイクル、以上循環型社会づくりに当市も取り組んでみてはどうか。



ごみの分別の徹底で循環型社会に

答

当市においても市民への啓発を市広報やホームページで行い、ごみ、レジ袋の削減を進めております。ごみの減量化においては、これまで以上に分別を徹底する必要があると考えます。

議会を傍聴してみませんか

五泉市議会では議会の本会議を公開しております。傍聴をご希望のかたは、事前に会議の開催日をご確認の上、おいでください。

議場は市役所の5階にあります。傍聴の手続きは、傍聴者席入口で住所・氏名を記入していただくだけです。

なお、傍聴者席の定員は57人（記者席含む）です。

問い合わせ先 五泉市議会事務局 TEL0250-43-3911（内線370）

※本会議の開催日程等については、市のホームページでご確認できます。

次回、定例会の開催は12月です

議会のホームページについて

<http://www.city.gosen.lg.jp/>の「市議会のページ」をクリックしてください

五泉市 Welcome to GOSEN CITY Web

ENGLISH 携帯サイト サイトマップ 検索

トップページ

人と自然が織りなす創造都市
GOSEN City, NIIGATA Prefecture

背景色 WHITE RED GREEN BLUE 文字拡大 + -

緊急情報はここから
Gosen Urgent Information

もしものときのために
安全・安心情報

ふるさと応援
寄付金 (ふるさと納税)

河川ライブカメラ

市議会 ⇄

安全ガイド

生活ガイド

トピックス

- ▶ 監査の結果についてお知らせします (2010/10/04)
- ▶ トキめきHeartひろばイベントNEWS更新しました (2010/10/04)
- ▶ 平成22年度公共工事発注見通しについてお知らせします (2010/10/01)
- ▶ 球組合せのお知らせ (2010/09/29)
- ▶ ます (2010/09/29)
- ▶ か (2010/09/27)
- ▶ (2010/09/24)
- ▶ (2010/09/24)
- ▶ (2010/09/24)
- ▶ (2010/09/24)

「市議会のページ」では、
 ◎市議会議員名簿
 ◎定例会・臨時会会議録
 ◎市議会の開催日程
 ◎市議会だより
 などを掲載しています。

収穫の秋・特産「村松栗」



そよ風に揺れる色とりどりの「秋桜」

編集後記

高山で見る赤トンボの大量も今年はさっぱり見られない。我が家の庭に飛来する雀の群れも姿を消してしまった。

異常気象は高山の植物にも影響を与え、花の付きもいつもと違う。五泉産の米にも大きな被害があった。

特捜検察の証拠改ざんもまた異常としか言い様がない。なによりも証拠を重視すべき特捜のエースによつての不正改ざんに、敢然と立ち向かった村木厚子さんに心から拍手を送りたい。

常に市民と遊離しない議会を心がけていきます。



委員長 熊倉 政一
副委員長 佐藤 渉
委員 相田 豊

〃 阿部 周夫
〃 石黒 俊雄
〃 鈴木 良民
〃 長谷川 秀行
〃 広野 甲

議会に関するご意見・ご要望をお寄せください。

議会事務局
Tel (43) 3911
(内線) 370